

石岡市の

家計簿

平成23年度一般会計決算の見込み

当初予算額は287億8000万円でしたが、繰越事業費予算額17億6341万円、補正予算額26億1844万円を加えて、予算総額は331億6185万円となりました。

決算額は、収入合計が328億5412万円、支出合計が304億251万円でした。

平成22年度決算と比べると、収入は3.3%の増、支出は0.1%の増となりました。増額になった理由として以下の項目があげられます。

収入：普通交付税および震災復興特別交付税の増、災害復旧工事および建設工事に伴う国庫支出金の増

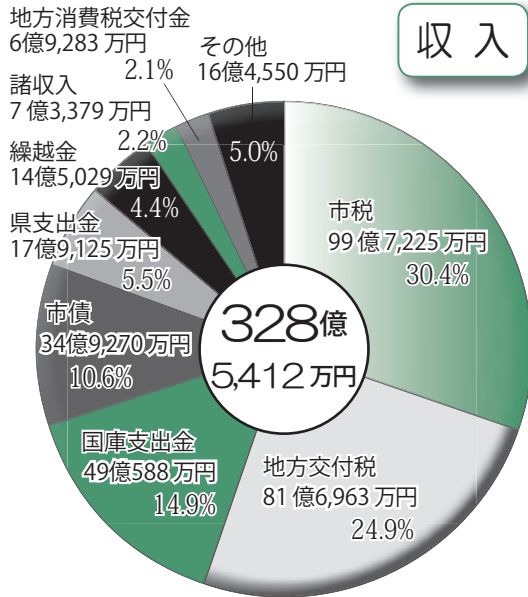
支出：道路などの建設事業の増（土木費）、災害復旧事業の増（災害復旧費）

なお、年度内の資金不足を補うため、基金の繰り替え運用は行いましたが、一時借入金の借り入れはありませんでした。

収入から支出を差し引いた額24億5161万円は、平成24年度へ繰り越しとなります。

財政事情書は市の家計簿で、年2回市報に掲載しています。今回は、平成23年度決算の見込みと、平成24年度の6月30日現在までの財政状況をお知らせします。

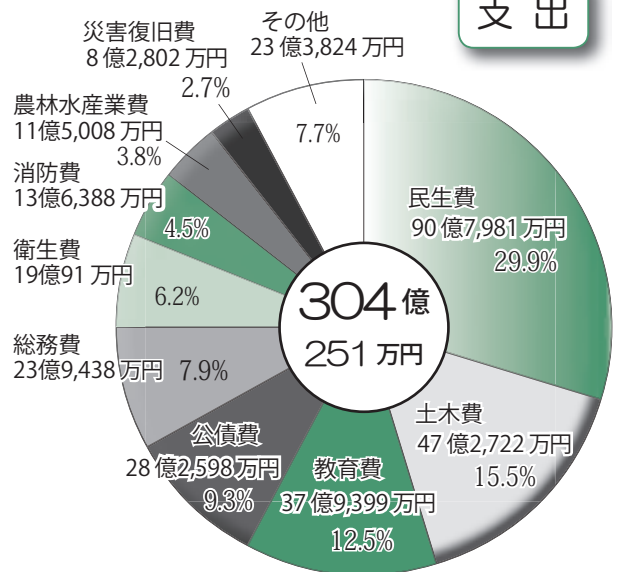
収入



収入

分類	説明
市税	市民税や固定資産税など、市民の皆様から市に納めていただく税
地方交付税	国税のうち、一定の基準に基づき市に配分される税
国庫支出金	国から特定の事務事業のために交付される補助金や委託金など
市債	公共施設の整備などにあてるための借入金
県支出金	県から特定の事務事業のために交付される補助金や委託金など
繰越金	平成22年度からの繰越金
諸収入	市預金利子や貸付金元利収入、雑入など
地方消費税交付金	地方消費税のうち、基準に基づき市に配分されるもの
その他	地方譲与税、自動車取得税交付金、地方特例交付金、分担金及び負担金など

支出



支出

分類	説明
民生費	福祉（障がい者、高齢者、児童など）事業や生活保護などにかかる経費
土木費	道路や公園、市営住宅の建設や維持管理などにかかる経費
教育費	小中学校や幼稚園、図書館、文化振興などにかかる経費
公債費	市債（借入金）の返済にかかる経費
総務費	市役所の庁舎管理や市税の賦課徴収、選挙などにかかる経費
衛生費	医療や環境対策、ごみ処理などにかかる経費
消防費	消防、防災や救急活動、消防団などにかかる経費
農林水産業費	農林水産業の振興などにかかる経費
災害復旧費	地震や台風などの災害による道路や施設の被害に対応する経費
その他	議会費、商工費、諸支出金など

平成23年度
特別会計決算の見込み

■特別会計とは

国民健康保険や下水道事業などのように、保険料や使用料などの収入で運営する事業について、その事業にかかるお金の流れを分かりやすくするために、一般会計とは別に設けられた会計区分のことです。

現在、石岡市には授産所・国民健康保険・簡易水道事業・下水道事業・駐車場・農業集落排水事業・霊園事業・介護保険・介護サービス事業・後期高齢者医療・水道事業の11の特別会計があります。

※水道事業については、使用料により独立採算制を原則として運用する企業会計になっています。

■企業会計とは

民間企業と同じように、使用料などの収入によって収益を上げ、その収益により運営を行う会計区分のことです。市では、水道事業のみに導入しており、管理・運営に係る収益的収支と、施設の整備・改修に係る資本的収支に分かれています。

(単位：万円)

特別会計名	予算総額	収入済額 (予算に対する割合%)		支出済額 (予算に対する割合%)		収入支出差引額 (翌年度に繰越)
		収入	割合	支出	割合	
授産所 障がいのある人などに対して、就労や技能習得の機会を確保するための、授産所施設の管理運営にかかる特別会計	2,343	2,268	96.8%	2,260	96.5%	8
国民健康保険 国民健康保険税の徴収や、保険給付などにかかる特別会計	90億9,273	85億1,769	93.7%	84億411	92.4%	1億1,358
簡易水道事業 三村地区の簡易水道施設の管理運営にかかる特別会計	1億1,189	1億1,188	100.0%	1億944	97.8%	244
下水道事業 下水道施設の整備や、管理運営にかかる特別会計	32億8,664	29億1,303	88.6%	26億4,970	80.6%	2億6,333
駐車場 市営駐車場の管理運営にかかる特別会計	2,091	1,980	94.7%	1,978	94.6%	2
農業集落排水事業 農業集落排水施設の整備や、管理運営にかかる特別会計	4億2,910	3億8,907	90.7%	3億8,309	89.3%	598
霊園事業 市営霊園の管理運営にかかる特別会計	2,425	2,935	121.0%	2,327	96.0%	608
介護保険 介護保険料の徴収や、介護保険給付などにかかる特別会計	56億4,166	56億2,418	99.7%	55億5,835	98.5%	6,583
介護サービス事業 特別養護老人ホーム「のぞみ」の指定管理や、介護サービスなどにかかる特別会計	3億3,171	3億73	90.7%	3億73	90.7%	0
後期高齢者医療 後期高齢者医療保険料の徴収や、後期高齢者医療広域連合納付金にかかる特別会計	6億2,868	6億847	96.8%	6億686	96.5%	161
合計	195億9,100	185億3,688	94.6%	180億7,793	92.3%	4億5,895

企業会計名	予算総額	決算見込額 (予算に対する割合%)		
水道事業 八郷地区の水道施設の管理運営にかかる企業会計				
収益的収入および支出	収入	5億2,523	5億1,283	97.6%
	支出	5億280	4億9,330	98.1%
資本的収入および支出	収入	1億613	1億502	99.0%
	支出	3億3,621	3億3,467	99.5%

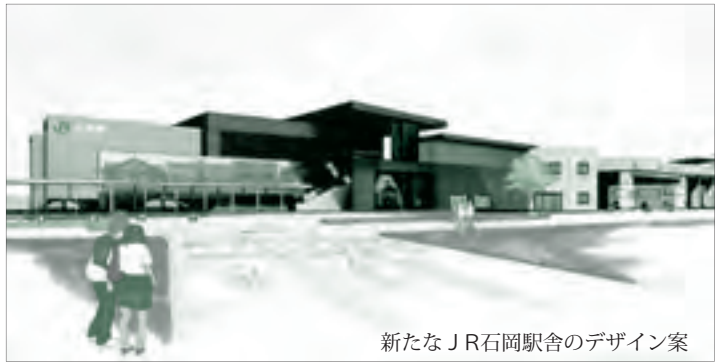
※それぞれの額には、前年度から繰り越された繰越明許費繰越額を含みます。



特別養護老人ホームのぞみ



来年4月開校予定の八郷中学校校舎



新たなJR石岡駅舎のデザイン案

平成24年度予算執行状況

※支出負担行為額とは、支出の原因となるべき契約その他の行為によって発生した金額のことで、契約金額などの支払予定額を意味します。

(単位：万円)

会計名	予算総額	4月～6月 収入済額 (予算に対する割合%)		4月～6月 支出済額 (予算に対する割合%)		4月～6月 支出負担行為額 (予算に対する割合%)	
		収入済額	割合%	支出済額	割合%	支出負担行為額	割合%
一般会計	306億 238	105億 4,232	34.4%	47億 6,249	15.6%	95億 8,201	31.3%
授産所	2,330	415	17.8%	558	23.9%	847	36.4%
国民健康保険	91億 451	12億 7,825	14.0%	15億 2,164	16.7%	30億 3,862	33.4%
簡易水道事業	2億 3,206	407	1.8%	297	1.3%	5,393	23.2%
下水道事業	29億 4,914	3億 2,608	11.1%	1億 3,568	4.6%	3億 9,273	13.3%
駐車場	1,952	501	25.7%	82	4.2%	971	49.7%
農業集落排水事業	3億 6,485	1,165	3.2%	1,496	4.1%	6,443	17.7%
霊園事業	1,710	1,161	67.9%	96	5.6%	533	31.2%
介護保険	61億 3,891	8億 8,199	14.4%	9億 6,271	15.7%	10億 1,790	16.6%
介護サービス事業	2億 9,275	2,148	7.3%	6,932	23.7%	2億 7,290	93.2%
後期高齢者医療	6億 5,034	5,676	8.7%	5,548	8.5%	5,557	8.5%
合計	503億 9,486	131億 4,337	26.1%	75億 3,261	14.9%	145億 160	28.8%

(単位：万円)

水道事業		予算総額	4月～6月 収入・支出済額 (予算に対する割合%)	
			収入・支出済額	割合%
収益的収入	収入	5億 1,955	7,996	15.4%
および支出	支出	4億 9,693	4,789	9.6%
資本的収入	収入	9,341	—	0.0%
および支出	支出	3億 2,854	5	0.0%



▲八郷水道事務所

※それぞれの額には、前年度から繰り越された繰越明許費繰越額を含みます。

財産
（6月30日現在）
市が所有している資産

土地	204万 4,433.34 平方㍍ (201万 1,823.72 平方㍍)
建物	27万 9,956.70 平方㍍ (28万 2,945.93 平方㍍)
基金	90億 3,759 万円 (75億 6,400 万円)
有価証券・出資金など	3億 8,778 万円 (3億 3,999 万円)

※（ ）内は1年前のものです。



財産とは…

家計に例えると、貯金や持ち家のことをいいます。基金は、将来のために蓄えておく預貯金のことです。必要に応じて取り崩して利用しています。

市が所有している土地・建物は、市役所庁舎・小中学校・公民館などです。

◎財産が増加しました

市が所有している資産は、1年前と比較してほとんどの項目で増加しました。これは、道路用地や学校建設に伴う土地の取得や基金の積み立てなどによるものです。

建物の減少は、有明中学校の校舎解体によるものです。



市民一人当たりの資産・負債

資産	土地	25.86 平方㍍ (25.21 平方㍍)
	建物	3.54 平方㍍ (3.55 平方㍍)
	基金	11万 4,304 円 (9万 4,772 円)
	有価証券 出資金 出捐金 寄託金	4,905 円 (4,260 円)
	負債	市債

※数値は、市の人口7万 9,066人（平成24年6月30日現在）で算出しています。
※（ ）内は1年前のものです。

◆問い合わせ

財政課

☎ 23-1111（内線 234）

市債
（6月30日現在）
市が借りているお金

会計名	金額
一般会計	270億 9,502 万円 (259億 9,392 万円)
うち石岡駅東土地区画整理事業	1億 541 万円 (1億 2,615 万円)
下水道事業	184億 8,060 万円 (190億 3,034 万円)
農業集落排水事業	29億 62 万円 (29億 8,541 万円)
簡易水道事業	4,460 万円 (0 万円)
介護保険	5,311 万円 (0 万円)
介護サービス事業	1,100 万円 (0 万円)
水道事業	22億 8,467 万円 (25億 3,809 万円)
合計	508億 6,962 万円 (505億 4,776 万円)

※（ ）内は1年前のものです。

市債とは…

家計に例えると、住宅ローンなどの長期借入金と同じことをいいます。

主に道路の整備や学校の建設など大型施設を建設・整備するときにご利用します。

これらの資産は、多額の建設費用がかかりますが、数十年にわたり世代を超えて長く市民に利用されます。そこで、現在利用している市民だけでなく、次の世代にも費用を負担していただくという意味で借入れをし、長期間にわたり計画的に返済しています。

◎市債残高は増加しました

市債の現在高は508億6962万円です、1年前より約3億2186万円増えています。これは、災害復旧事業や学校建設事業などにより、借入金が増加したためです。

平成23年度の一般会計と特別会計を合わせた借入額は40億3531万円でした。